

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 川口市社会福祉協議会

目 次

事 業 報 告

1	総 括	1
2	会務の運営	2
3	会員募集と啓発事業	5
4	地区社協・地域福祉活動推進事業	6
5	ボランティア活動推進事業	8
6	共同募金配分事業	16
7	放課後児童クラブ事業	18
8	子育てサポートプラザ事業	20
9	ファミリー・サポート・センター事業	28
10	高齢者福祉事業	30
11	老人居宅介護等事業	31
12	高齢者自立支援事業	32
13	障害福祉サービス事業	32
14	障害者相談支援事業	33
15	手話通訳者派遣事業	35
16	障害者居宅サービス技術援助事業	37
17	福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）	39
18	生活福祉資金貸付事業	41
19	やすらぎ会館事業	42
20	住民参加型福祉サービス事業	42
21	交通遺児育英事業	45
22	居宅介護支援事業	46
23	地域包括支援センター	47
24	成年後見センター	50
25	生活困窮者自立相談支援事業	54
26	生活支援体制整備事業	58
27	収益事業	59

事業報告

1 総括

少子高齢化や人口減少により社会環境が大きく変化し、8050問題や貧困、孤立といった地域生活課題はさらに複雑・複合化してきています。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大・長期化により地域活動は中断を余儀なくされ、住民同士が繋がり合う場が減少するなど、福祉を取り巻く状況は厳しさを増す1年となりました。

そうした中、社会福祉協議会には時代の変化に合わせた地域づくりの中核的役割を担うことが期待され、本会においても、引き続き「誰もがあんしんして暮らせる福祉のまちづくり」の理念のもと、「第3次社協強化計画の推進」「第2期かわぐち市民活動プランの促進」「ボランティアセンターの機能強化」「生活支援体制整備事業の推進」「相談支援の横断的な連携」「安定した社協経営基盤の維持」の6つの重点目標を柱に、感染対策に充分留意しながら、地域住民の皆さまや地区社協、行政、福祉関係機関・団体などと協働し、地域共生社会の実現に向け、活動を行いました。

「1. 第3次社協強化計画の推進」については、計画の2年目を迎え、引き続き「小地域福祉活動を中心に多様なネットワークを組み、地域ニーズに寄り添う社協」をめざし、社協組織及び事業の充実に取り組みました。

「2. 第2期かわぐち市民活動プランの促進」としては、「ひとりぼっちにしない地域づくり」「あんしんできる居場所づくり」という目標のもと、こども食堂やフードパントリー等、コロナ禍においてニーズが増加した地域活動の支援に取り組みました。

「3. ボランティアセンターの機能強化」では、モデルエリアを中心に、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）が個別支援を通して把握した地域課題の解決に向け、居場所づくりとその担い手となるボランティアの養成により、「地域支援」の強化を図りました。

「4. 生活支援体制整備事業の推進」については、第1層協議体を運営するとともに、第2層生活支援コーディネーターや関係機関との連携強化を図りました。併せて「かわぐち元気ナビ」に掲載する地域資源情報の更新に協力しました。

「5. 相談支援の横断的な連携」においては、各事業に寄せられた相談に対し、内部での連携強化はもとより、新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者などへの相談支援についても、川口市を含む外部機関、多職種とも連携を図り、その支援に努めました。

「6. 安定的な社協経営基盤の維持」については、新型コロナウイルス感染症の長期化による事業や財政面へ影響に注視しつつ、経費削減に努め、適正な法人運営に努めました。

2 会務の運営

(1) 理事会の開催

①第1回理事会

令和 3年 6月 9日 (水) 出席者 理事13人 監事2人

議案第1号 令和2年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第2号 令和2年度公益事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第3号 令和2年度収益事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第4号 令和2年度事業報告について

議案第5号 令和2年度収支決算報告について

議案第6号 令和3年度障害者居宅サービス技術援助事業の受託に係る専決処分の承認について

議案第7号 令和3年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第8号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等に係る専決処分の承認について

議案第9号 役員任期の満了に伴う新任候補者の選出について

議案第10号 評議員任期の満了に伴う新任候補者の推薦について

議案第11号 令和3年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について

議案第12号 令和3年度第1回評議員会（定時評議員会）の招集について

②第2回理事会

令和 3年 6月29日 (火) 出席者 理事14人 監事2人

議案第13号 会長の選定について

議案第14号 副会長の選定について

議案第15号 常務理事（業務執行理事）の選定について

③理事会（会議省略）

令和 3年11月16日 (火) 同意者 理事14人 監事2人（各全員）

議案第16号 評議員候補者の推薦について

議案第17号 令和3年度第2回評議員選任・解任委員会の書面開催について

④第3回理事会

令和 4年 3月15日 (火) 出席者 理事12人 監事2人

議案第18号 令和3年度社会福祉事業区分及び収益事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第19号 令和3年度社会福祉事業区分補正予算について

議案第20号 多機関協働事業の受託開始について

議案第21号 定款の一部変更について

- 議案第 2 2 号 事務局組織及び職制に関する規程の一部改正について
議案第 2 3 号 経理規程の一部改正について
議案第 2 4 号 育児・介護休業に関する規程の一部改正について
議案第 2 5 号 役員等賠償責任保険の契約について
議案第 2 6 号 令和 4 年度事業計画及び収支予算について
議案第 2 7 号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等について
議案第 2 8 号 令和 3 年度第 2 回評議員会の招集について

(2) 評議員会の開催

①第 1 回評議員会 (定時評議員会)

- 令和 3 年 6 月 2 9 日 (火) 出席者 評議員 3 3 人 理事 2 人 監事 1 人
議案第 1 号 令和 2 年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について
議案第 2 号 令和 2 年度公益事業区分補正予算専決処分の承認について
議案第 3 号 令和 2 年度収益事業区分補正予算専決処分の承認について
議案第 4 号 令和 2 年度事業報告について
議案第 5 号 令和 2 年度収支決算報告について
議案第 6 号 令和 3 年度障害者居宅サービス技術援助事業の受託に係る専決処分の承認
について
議案第 7 号 令和 3 年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について
議案第 8 号 役員の選任について

②第 2 回評議員会

- 令和 4 年 3 月 2 9 日 (火) 出席者 評議員 3 4 人 理事 2 人
議案第 9 号 令和 3 年度社会福祉事業区分及び収益事業区分補正予算専決処分の承認に
ついて
議案第 1 0 号 令和 3 年度社会福祉事業区分補正予算について
議案第 1 1 号 多機関協働事業の受託開始について
議案第 1 2 号 定款の一部変更について
議案第 1 3 号 令和 4 年度事業計画及び収支予算について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

①第 1 回評議員選任・解任委員会

- 令和 3 年 6 月 2 3 日 (水) 出席者 4 人
・評議員の選任について

②評議員選任・解任委員会 (会議省略)

- 令和 3 年 1 1 月 2 5 日 (木) 同意者 委員 5 人 (全員)
・評議員の選任について

(4) 地域福祉推進委員会の開催

①委員会の開催

- ・令和 3年 8月 ※新型コロナウイルスの影響により書面開催
- ・令和 4年 2月 ※新型コロナウイルスの影響により正副委員長による審議
- ・令和 4年 3月25日(金) 出席者 8人

②障害福祉活動支援助成金の交付

財団法人長谷川身体障害者福祉財団の寄附金を原資に、市内障害者施設及び団体への支援を目的とする障害福祉活動支援助成金の審査を行い、交付した。

種別	助成施設・団体名	助成内容	助成額(円)
備品購入	特定非営利活動法人ヒールアップハウス 就労継続支援B型晴れ晴れ	ガス乾燥機	100,000
	特定非営利活動法人くれおん 就労継続支援B型あみくろおべんと屋さん	カセットボンベ式発電機	80,000
	特定非営利活動法人リンクス 就労継続支援B型ねこのて	卓上たて型ショーケース	53,000
	社会福祉法人鳩ヶ谷ほっとすてーしょん 多機能型事業所ほっとすてーしょん	・レジスター ・陳列用籐かご 12個	94,000
	社会福祉法人ひらく会 就労移行支援みんと	・ノートパソコン 2台 ・インクジェットプリンター	100,000
	社会福祉法人ごきげんらいぶ 多機能型事業所らいぶ	「川口御成道みそ」のぼり	100,000
	特定非営利活動法人ネットワークあゆみ 就労継続支援B型ネットワークあゆみ	・オーディオコンポ ・雨除けサンシェード	29,000
	カフェ&ふれあいショップふらっと運営委員会	・回転カード入れ ・ハンガーラック	31,000
	音声ばそぼら かわぐち	視覚障害者用(音訳) パソコンソフト一式	100,000
	特定非営利活動法人めだかふあみりい	ノートパソコン	68,000
埼玉県心臓病の子どもを守る会(川口支部)	ミーティングオウル プロ	100,000	
社会福祉事業	特定非営利活動法人チャイルド・ギフト	コロナに負けるな! ふれあい学習教室	100,000
合計			955,000

※新型コロナウイルスの影響により、申請はあったが事業が中止となった施設が1件あった。

3 会員募集と啓発事業

(1) 会員募集活動

幅広い市民の参加と協力を基盤とした社協運営を図るため会員制度を実施し、各会員の加入促進を図りながら募集活動を行った。

会員種別	会費（1口）（円）	会員数（件）	口数（口）	金額（円）
個人会員	1,000	13,465	13,897	13,899,000
賛助会員	5,000	311	676	3,380,000
施設・団体会員	2,000	53	105	210,000
合計				17,489,000

※個人会員の金額には、500円×4件＝2,000円を含む。

※個人会員会費と賛助会員会費の50%は、会員の居住地（所在地）の地区社会福祉協議会の福祉活動費として交付した。（交付額についてはP6を参照）

(2) 広報誌の発行

・「社協だより」 776,000部（年4回 季刊発行）

(3) ホームページの公開及びSNS（Twitter）による福祉情報等の発信

①ホームページ年間閲覧数 72,580件

②Twitterによる情報発信

年間ツイート数 339回 新規フォロワー数 220件（総数 720件）

(4) マスコットキャラクター「社助」によるPR

・着ぐるみ出演及び貸し出し数（社協事業） 1回

(5) 社協PRブースの出展（川口市・市社協主催イベント等）

・川口市市産品フェア2021

※その他出展予定だったイベント等は、新型コロナウイルスの影響により中止

(6) 福祉協力店の実施

「誰もがあんしんして暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、市内に店舗を有する商店や企業、事業所の協力により、地域福祉の啓発及び推進を図ることを目的とする福祉協力店を設置した。

新規	終了	設置数（令和4年3月31日現在）
1	1	31

(7) 社会福祉士実習生の受け入れ

社会福祉士養成の指定科目である相談援助実習に協力し、下記の養成校の実習生を受け入れた。

養成校名	人数（人）
公立大学法人埼玉県立大学	3

4 地区社協・地域福祉活動推進事業

(1) 地区社会福祉協議会連絡協議会の開催

- ・令和 3年 6月14日(月) 出席者 15人
- ・令和 3年10月29日(金) 出席者 15人
- ・令和 4年 1月28日(金) ※新型コロナウイルスの影響により中止
- ・令和 4年 3月10日(木) 出席者 16人

(2) 地区社協活動交付金の交付

地区社会福祉協議会に対し、下表の内訳のとおり地区社協活動交付金を交付した。

単位：円

内訳		第1期(6月)	第2期(9月)	第3期(1月)	追加分	合計
A	令和3年度に地区で取りまとめた個人会員会費・賛助会員会費の50%	3,592,000	3,361,500	1,394,000	19,000	8,366,500
B	令和2年度に地区で取りまとめた赤い羽根共同募金実績額の39.5%	10,048,000	0	0	0	10,048,000
合計		13,640,000	3,361,500	1,394,000	19,000	18,414,500

※Aは第1期に5月までの実績分を、第2期は6月から8月の実績分を、第3期は9月から12月の実績分を交付した。(1月以降の実績は、随時追加分として交付)

※Bは第1期に全額を交付。

(3) 川口市地域福祉活動計画「かわぐち市民活動プラン」の推進・進行管理

①かわぐち市民活動プラン推進委員会の運営

かわぐち市民活動プランの推進状況に関する確認・評価と提言などを行う、かわぐち市民活動プラン推進委員会の運営を行った。

- ・令和 3年 7月 7日(水) 出席者 10人
- ・令和 3年11月26日(金) 出席者 9人
- ・令和 4年 3月11日(金) 出席者 8人

②地域福祉推進員制度の拡充

地域の多様な人材の発掘及び活用を図り、地域と密着して計画を推進する地域福祉推進員の配置を進めるとともに、その活動の支援を行った。

ア 地域福祉推進員数

19地区 計167人(令和4年3月31日現在)

イ 第7期地域福祉推進員研修会

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年 11月25日(木)	令和3年度 第1回地域福祉推進員研修会 講義 制度のはざまの孤立を防ぐために ～コミュニティソーシャルワーカーの取り組み～ 講師 かわぐちボランティアセンター職員	97

③地域福祉活動に対する助成

ア ふくしのまちづくり助成金

地域活動団体による第2期かわぐち市民活動プランの活動計画に関わる事業に対して助成金を交付した。

コース	助成団体名	助成事業	助成額(円)
立ち上げ支援	安行げんき食堂	子ども食堂	100,000
	こども食堂いっとき	こども食堂	69,692
	ぷらっとほ一む ～かわぐち不登校ネットワーク～	不登校理解の促進・啓発活動	81,470
継続支援	ぷっち・エスポワールクラブ	水泳を通じた交流事業	29,927
	NPO木曜サロン	木曜サロン	30,000
	わくわくいきいき体操クラブ	わくわくいきいき体操クラブ	9,524
	根岸いきいきサロン	根岸いきいきサロン	28,326
	ぽっぽカフェ	ぽっぽカフェ	30,000
	盛人シニアライフサポーター協議会	里公民館サロン	26,606
	ふれあいいきいきサロン芝園	ふれあいいきいきサロン芝園	8,360
	K&Fあめんぼ	あめんぼ親子教室	30,000
	おてんき舎	体験型居場所作り事業	30,000
合計			473,905

※新型コロナウイルスの影響により、申請はあったが活動が中止となった団体が2件あった。

イ かわぐち市民活動プラン助成金

地区社会福祉協議会が行う地域拠点の整備に関わる事業に対して助成金を交付しているが、令和3年度は新型コロナウイルスの影響により地区社会福祉協議会の活動が休止となることが多く、申請はなかった。

④こども食堂実施団体への支援

社会的孤立の防止を目的に、市内で活動を行うこども食堂実施団体(19団体)が集う情報交換の場として、こども食堂ネットワーク会議を2回開催したほか、運営に関する相談やボランティア希望者の仲介等、活動の支援を行った。

⑤地域づくり支援事業（健康講師派遣事業）

地域づくり支援事業のメニューのひとつとして、地区社協サロンやその他市民が集まる行事等に健康の維持・増進に関する講習等を行う講師を派遣・紹介する健康講師派遣事業を実施した。

・講師登録数 20人 ・派遣件数 4団体20件 ・紹介件数 なし

⑥フードドライブ

埼玉県の主導により、食品ロスの削減の促進並びに生活困窮者への支援を目的として、県下一斉にフードドライブキャンペーンが開催されることとなり、かわぐちボランティアセンターを窓口としてキャンペーンに協力した。

・実施期間 令和3年10月1日（金）から11月30日（火）
・提供人数 52人
・提供点数 1, 155点
・提供重量 282kg

5 ボランティア活動推進事業

市民のボランティア活動に対する関心と理解を深め、広く活動に参画するよう支援し、魅力ある福祉のまちづくりを推進するため、ボランティアセンターを拠点としてボランティア活動推進事業を実施した。

(1) ボランティアセンターの運営

①かわぐちボランティアセンター運営スタッフ委員会の開催

・令和 3年 8月 ※新型コロナウイルスの影響により書面開催
・令和 3年11月16日（火） 出席者 9人
・令和 4年 3月 4日（金） 出席者 5人

②ボランティア育成・啓発

ボランティアの育成・啓発・フォローアップを目的とした講座の開催
※新型コロナウイルスの影響により中止

③ふれあいいきいきサロン

高齢者や障害者、地域住民等、誰でも自由に参加できる場所を提供し、ボランティア活動を通して社会参加を促すことを目的に開催した。

（毎月第4木曜日 10時～12時）

場所	開催回数（回）	参加者数（人）
かわぐち市民パートナーステーション会議室	9	91

④ボランティア相談

ボランティアコーディネーターが、ボランティア相談を行った。

相談場所	相談日	開所日数（日）
かわぐちボランティアセンター	毎週 火～日曜日	296

・ボランティア相談 215件（その他の相談 1,355件）

⑤ボランティアセンター利用状況

- ・登録ボランティア数（個人） 96人
- ・登録ボランティア数（団体） 183団体
- ・部屋利用件数（人数） 鳩ヶ谷ボランティアルーム 100件（445人）

⑥ボランティア保険

ボランティア活動中の様々な事故によるけがや賠償責任を補償するボランティア保険の加入手続き等を行った。

- ・ボランティア活動保険 3,330人
- ・ボランティア行事用保険 184件 12,492人
- ・事故報告 9件

⑦ボランティアの連携・ネットワーク支援

ア 福祉施設・病院・特別支援学校のボランティア担当者連絡会議
 ※新型コロナウイルスの影響により中止

イ 川口市ボランティア団体連絡協議会に対する協力

(2) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置

地域づくりを進めるための専門職として、ボランティアセンターにコミュニティソーシャルワーカーを配置し、南平エリアを中心に個別支援及び地域支援に取り組んだ。

①個別支援

地域のなかで、制度の狭間にある課題や重層的な課題を抱えている世帯に対する支援を行った。

ア 個別支援世帯数 合計 34世帯

単位：世帯

	不登校・引きこもり	生活困窮	障害・病気	精神疾患
世帯数	8	6	4	4

複合	孤立	家族関係	その他
4	2	2	4

イ 個別支援活動件数 合計 1,044件

単位：件

	個別支援（直接）	個別支援（間接）	その他
件数	687	279	78

②地域支援

個別支援を通じてコミュニティソーシャルワーカーが把握した地域課題の解決を図るために地域支援に取り組んだ。

ア 地域拠点活動

個別支援により把握した、孤立感を感じているかたや不登校児童・生徒、困りごとを抱えているかたを対象に、モデルエリア内の南平公民館において居場所づくりの活動「あつまれ！」を開催した。

開催回数（回）	参加者延数（人）
34	155

イ 地域支援ボランティア養成講座

第2期かわぐち市民活動プランの目標である「ひとりぼっちにしない地域づくり」と「あんしんできる居場所づくり」を推進するために、人材の発掘及び育成を目的に養成講座及びフォローアップ講座を開催した。

開催日	内容	参加者数（人）
令和3年4月24日（土）	○地域支援ボランティア養成講座 ・川口市におけるボランティア活動の状況について ・コミュニティソーシャルワーカーの活動紹介 講師 かわぐちボランティアセンター職員	15
令和3年7月24日（土）	○地域支援ボランティア養成講座 ・コミュニティソーシャルワーカーの活動紹介 講師 かわぐちボランティアセンター職員	5
令和3年7月24日（土）	○地域支援ボランティアフォローアップ講座 ・こども食堂について 講師 特定非営利活動法人こどもの家わっか 代表 石川 哲也 氏 ・フードパントリー活動について 講師 川口子育て応援フードパントリー安行 代表 牛坂 奈津子 氏	11

ウ 地域支援活動件数 合計 258件

地域で居場所づくり活動に取り組む団体等に対し支援を行った。

単位：件

	活動相談	立ち上げ支援	運営支援	その他
件数	69	2	97	90

③出前講座 5回実施

コミュニティソーシャルワーカーの活動周知を目的に、依頼があった企業や団体等に出向いて出前講座を行った。

(3) 福祉教育の推進

①ボランティアマインド推進校指定事業

ボランティアマインドの育成を図ることを目的に、市内の学校に対して助成金を交付した。

- ・指定学校数 小学校 20校 中学校 2校 計 22校
- ・助成金額 622,520円

②学校福祉体験授業への協力

ア ボランティア学習・福祉教育情報連絡会議

川口市教育局との共催により市内の小・中学校の福祉教育担当教諭を対象とした会議を開催した。

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年 5月19日(水)	○議題 ・令和3年度ボランティア・福祉教育における方向性について ・講義「学校と地域が連携した福祉教育実践について」 講師：十文字学園女子大学 人間生活学部 人間福祉学科 教授 佐藤 陽 氏 ・川口市社会福祉協議会が協力できること ・ボランティアマインド推進校指定事業について	学校教諭 48 内訳) 小学校 39 中学校 9
令和4年3月	新型コロナウイルスの影響により書面開催	

イ 福祉教育推進員制度

市内の各校において福祉体験学習への指導・実施協力を行う福祉教育推進員に25人が登録した。

- ・福祉教育推進員定例会 9回開催 参加者延数 137人
- ・ボランティア学習・福祉教育情報連絡会議の協力

ウ 福祉体験学習への協力・援助

市内小・中・高等学校の総合的学習の時間や地域などで行う福祉体験（車いす・アイマスク・高齢者疑似体験、当事者講演など）の実施協力と援助を福祉教育推進員とボランティア団体で行った。

・福祉体験学習に関する相談・体験実施延数

種別	依頼件数（件）	実施件数（件）	参加体験者数（人）
学校	47	44	4,564
地区民協	1	1	15

・福祉体験への協力・援助活動回数

福祉教育推進員（回）	ボランティア・当事者団体（回）	当事者（回）
22 （活動延人数 164人）	22 （活動団体数 4団体）	0 （活動人数 0人）

・福祉体験への協力・援助活動内訳

単位：件数

講話・STT体験 （視覚障害）	講話・体験 （パラスポーツ）	車いす アイマスク	点字体験	手話体験	ボッチャ 体験
16	0	22	1	2	3

・学校や団体等への備品貸し出し延数

車いす	221台	疑似体験用ベスト	39着	足首おもり	65個
ひじ・ひざサポーター	82個	アイマスク	2,673枚	点字器	148器
白杖	61本				

(4) 青少年ボランティア育成委員会及びボランティア見本市実行委員会の運営・事業実施（市民と川口市協働推進課との協働事業）

①青少年ボランティア育成委員会及び青少年ボランティア育成事業

川口市社協（かわぐちボランティアセンター）と川口市（協働推進課）と市民の3者協働で「青少年ボランティア育成委員会」を設立し、次代を担う子どもたちのボランティアマインドの向上を目的に各種事業を実施した。

ア 青少年ボランティア育成委員会 4回開催

イ ボランティアスクール（彩の国ボランティア体験プログラム合同実施）

開催日	内容	参加者数（人）
令和3年7月25日（日）～8月1日（日） ※8月2日以降は、新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言のため中止	○青少年ボランティアスクール 中学・高校・専門・大学生など25歳以下の青少年を対象とした、施設・団体でのボランティア体験（39コース）	183
令和3年7月27日（火）～8月1日（日） ※8月6日は、新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言のため中止	○夏休みこどもボランティアサロン 小学生を対象とした、ボランティア団体でのボランティア体験（7プログラム）	104

※川口市青少年ボランティア大会は、新型コロナウイルスの影響により中止し、動画と体験文集による振り返りを行った。

ウ 通年ボランティア事業の実施

・青少年ボランティアc a f eの開催

開催日	対象	内容	参加者数（人）
令和4年1月15日（土）	中学生以上	○パラスポーツ『ボッチャ』を体験してみよう！ パラスポーツを通じた青少年の交流とボランティア参加の促進	14

・ユース☆ボラ活の開催

	開催日	対象	内容	参加者数（人）
第1回	令和3年 10月30日（土）	小学生以上	○ふれあい農園活動 高齢者施設の協力による農園での収穫作業と地域住民とのふれあい交流	4
第2回	令和3年 11月13日（土）		○災害時の体験訓練 災害時を想定した炊き出し訓練とトイレ設営訓練（穴掘り体験）	12

②ボランティア見本市

ボランティア団体が一堂に会し、それぞれの団体が活動の紹介とアピールを行うことで、市民のボランティア活動に対する関心の増進と参加のきっかけになるよう、市民によるボランティア見本市実行委員会を中心に、川口市社協（かわぐちボランティアセンター）と川口市（協働推進課）が協働して実施した。

開催日時	参加団体	内容	来場者延数（人）
令和3年10月17日（日） 10時～15時	・ボランティアブース15団体 ・動画配信団体 21団体	1 ボランティア体験プログラム 2 盲導犬体験 3 ボランティアブース 4 クイズラリー 5 動画配信（ボランティア団体）	1,500

(5) 青少年ボランティア育成委員会への助成

青少年ボランティア育成委員会に対し、青少年ボランティアの育成を目的とした総合的な事業を実施するための助成金を交付した。

・助成金額 650,000円

(6) ボランティアに関する広報・情報発信

①情報紙「ぼらんていあ川口」の発行 6,000部（4回発行）

市内の学校、支所、公民館、登録ボランティア、福祉協力店、施設などへ配布した。

②ボランティアセンターホームページ

ボランティア募集や講座、イベント、助成金情報、登録団体の紹介などの情報を発信した。

(7) 災害ボランティアセンターに関すること

①災害ボランティア登録者の養成

被災時に災害ボランティアセンターを円滑かつ迅速に開設・運営できる体制作りを進めるため、登録者の養成講座を実施し、講座修了者のうち12人が登録した。

・災害ボランティア登録者数 71人（令和4年3月31日現在）

開催日	内容	参加者数（人）
令和4年 2月19日（土）	・災害ボランティアとボランティアについて ・災害ボランティアセンター設置・運営について	14

②災害ボランティア登録者のフォローアップ講座

※新型コロナウイルスの影響により中止

③災害ボランティアセンター設置・運営訓練（職員向け）

災害時に災害ボランティアセンターの設置・運営を円滑に行うため、職員による訓練を実施した。

④出前講座 5回実施

災害ボランティアセンターの活動周知を目的に、依頼があった企業や団体等に出向いて出前講座を行った。

(8) 障害者の社会参加促進を目的とした、障害者と市民の交流の場の提供及び自立の支援

障害者と市民の交流促進と障害者の自立支援を目的とする市内障害者施設・団体とボランティアによる協働事業である「カフェ&ふれあいショップふらっと」を支援し、喫茶コーナーや参加施設・団体の製作物品の展示・販売など運営の円滑化・適正化に協力した。

〈令和3年度カフェ&ふれあいショップふらっと事業内容〉

①業務内容

場所	キュポ・ラ本館棟 5階中央図書館内
営業日数	280日（月曜日、第3金曜日、年末年始を除く）
参加施設数	障害者施設：18施設
登録ボランティア数	5人
年間ボランティア活動人数	延560人
取扱額	喫茶部門 3,233,240円
	展示販売部門 6,623,012円
	合計 9,856,252円

②委員会等の開催

- ・カフェ&ふれあいショップふらっと運営委員会

※新型コロナウイルスの影響により開催なし

- ・カフェ&ふれあいショップふらっと実行委員会 4回

③ワークショップイベント

参加施設に通所するかが中心となつて行う製作体験イベントの実施

※新型コロナウイルスの影響により中止

6 共同募金配分事業

令和2年度赤い羽根共同募金及び令和3年度地域歳末たすけあい運動の募金実績に基づく配分金により、配分事業を実施した。

(1) 赤い羽根共同募金による事業

- ・地区社協活動等助成事業など

事業等名称	金額 (円)	備考
地区社協活動交付金 (※再掲)	10,048,000	地域福祉活動の支援・強化 (19 地区社協)
ボランティア活動普及啓発事業交付金	180,000	ボランティア見本市
合計	10,228,000	

(2) 地域歳末たすけあい募金による事業

①地区社協に対する配分金の交付

地区社協に対し、歳末の各種世帯の支援やサロン活動などの福祉事業費として、地区における地域歳末たすけあい募金の実績に応じた歳末配分金を交付した。(計6,274,457円)

②川口市社協による事業 (歳末たすけあい事業)

- ・在宅単身の88歳以上のかたで、同一町会・自治会に親族等身寄りのないかたへ、お正月向けの品物 (カフェ&ふれあいショップふらっと お菓子詰合せ) を贈呈した。
- ・食事の支度ができず、家族などからの支援も困難なかたに、有料で栄養バランスがとれた昼食の配食を安否確認も兼ねて年始に実施し、配食料金の一部に地域歳末たすけあい募金の配分金を充当した。

	品物の贈呈 (人)	配食サービス (人)
実績数	355	66

(3) 埼玉県共同募金会川口市支会 (令和3年度募金実績)

町会・自治会、各種団体、法人及び市民の協力を得て、共同募金運動を実施した。

①赤い羽根共同募金

- ・実施期間 令和3年10月1日～令和3年12月31日
※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和4年3月31日まで
- ・実績額 28,005,253円

②地域歳末たすけあい募金

- ・実施期間 令和3年12月1日～令和3年12月31日
※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和4年3月31日まで
- ・実績額 6,626,451円

③災害たすけあい義援金

中央共同募金会及び被災地の共同募金会による義援金の開設にしたがって、周知と受付を行った。

義援金名称	義援金額
令和3年大雨災害義援金（中央共募）	11,045円
令和3年7月大雨災害静岡県義援金	4,944円

7 放課後児童クラブ事業

川口市から委託を受け、市内の22校において放課後児童クラブを運営した。

(1) 放課後児童クラブ利用児童数 放課後児童クラブ職員164人(支援員93人・補助員71人)

	クラブ名	在籍延児童数(人)									3月末日現在 在籍児童数	出席延児童数(人)			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別 支援	計	月平均		平日	1日平均 (平日)	学 校 休業日	1日平均 (学校休業日)
1	幸 町 小	636	578	266	81	111	2	81	1,755	146	154	18,512	95	3,779	38
2	仲 町 小	352	385	105	38	12	1	0	893	74	71	10,298	53	2,215	22
3	元 郷 小	270	224	268	114	18	8	70	972	81	86	10,083	52	2,055	21
4	青 木 北 小	364	426	262	105	29	1	111	1,298	108	113	13,390	69	3,050	31
5	十二月田小	782	524	360	164	56	9	0	1,895	158	165	18,890	97	3,758	38
6	本 町 小	583	549	275	198	58	19	0	1,682	140	139	17,558	91	3,878	39
7	芝 中 央 小	278	197	264	29	14	2	0	784	65	71	8,313	43	1,724	17
8	差 間 小	372	242	281	141	8	0	29	1,073	89	112	11,351	59	2,803	28
9	上青木南小	352	193	232	75	45	25	0	922	77	88	10,596	55	2,321	23
10	在 家 小	200	253	170	79	29	46	0	777	65	73	7,673	40	1,901	19
11	戸 塚 東 小	380	320	359	234	31	5	36	1,365	114	115	14,965	77	3,503	35
12	安 行 東 小	496	563	490	181	113	30	0	1,873	156	146	19,629	101	4,095	41
13	飯 塚 小	590	278	202	166	4	0	0	1,240	103	105	13,736	71	2,728	28
14	新 郷 東 小	259	242	112	80	45	2	0	740	62	55	7,045	36	1,756	18
15	戸 塚 北 小	700	491	473	270	79	29	12	2,054	171	168	20,447	105	4,556	46
16	木 曾 呂 小	490	567	218	142	79	18	5	1,519	127	121	15,366	79	3,901	39
17	飯 仲 小	412	284	237	125	12	0	13	1,083	90	89	10,359	53	2,120	21
18	芝 西 小	399	336	192	82	34	5	0	1,048	87	89	10,399	54	2,121	21
19	朝 日 西 小	165	147	45	96	19	6	27	505	42	43	5,446	28	1,201	12
20	新 郷 南 小	250	296	220	70	21	33	25	915	76	73	8,757	45	2,335	24
21	原 町 小	386	246	129	98	6	0	0	865	72	74	8,968	46	2,148	22
22	上 青 木 小	460	447	237	146	55	4	43	1,392	116	125	15,228	78	3,211	32
	合 計	9,176	7,788	5,397	2,714	878	245	452	26,650	2,221	2,275	277,009	1,428	61,159	618

(2) 放課後児童クラブ開室日数 293日(平日 194日 学校休業日 99日)

(3) 放課後児童クラブ支援員研修会

放課後児童クラブ支援員に対し、質の高い支援を目指すため研修会を開催した。

開催日	内容	場所	参加者数 (人)
令和3年 6月24日(木)	○第1回全体研修会 講義 「今どきの子どもに対する関わり方、話しの伝え方」 講師 浦和大学 こども学部 こども学科 准教授 岡本 仁美 氏	やすらぎ 会館	22
6月28日(月)	○アレルギー研修会 講師 川口市立医療センター 山南 貞夫 氏	西スポーツ センター	22
10月27日(水)	○要配慮児童理解研修 講師 川口市役所 子育て相談課 川口市子ども発達相談センター	生涯学習 プラザ	22
11月26日(金)	○防犯対策研修会 講師 川口市危機管理部防犯対策室 川口警察署 生活安全課 まちづくり担当	生涯学習 プラザ	22
令和4年 2月25日(金)	○第2回全体研修会 分科会No.1「健康体操とリラクセスストレッチ」 講師 NPO法人スポーツ・サンクチュアリ・川口 土屋 一美 氏、嶋村 千佳子 氏 分科会No.2「心の健康を維持するには」 講師 川口市保健所 疾病対策課 精神保健係	西スポーツ センター	44

8 子育てサポートプラザ事業

川口市から委託を受け、乳幼児を持つ親と子どもが気軽に集い、情報交換や育児相談などを行う場を設け、子育て支援機能の充実を図ることを目的に事業を実施した。

(1) つどいの広場事業

0歳から3歳児の親子が相互に交流する場を開設するとともに、子育て相談や情報の提供等を通して地域における子育て支援の充実を図ることで、子育ての不安感等の緩和と子どもの健やかな育ちを促進することを目的として、リリア2階「子育てサポートプラザ」及び鳩ヶ谷駅地下1階「子育てひろばポッポ♡」の運営を行った。

	子育てサポートプラザ	子育てひろばポッポ♡
開所日数	240日	242日
利用者延数	11,637人	8,958人
新規登録者数	359人	236人
見学者・ボランティア	0人	0人
※ふれあい相談延件数	3,258件	1,625件

※子育て中の親が抱える身近な悩みや不安の軽減を図るため、つどいの広場内で子育てに関するふれあい相談を行った。

①子育て講座 ※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

子育ての悩みや不安の解消を図れるよう、専門的な分野の講座を開催した。

子育てサポートプラザ		
開催日	内容	申込者数(人) ※子どもを含む
令和3年 4月20日(火)	離乳食のすすめ方 講師 管理栄養士 高橋 千恵子氏	40
5月18日(火)	お口のケアと歯磨き 講師 歯科医師 河村 サユリ氏	28
6月17日(木)	生活リズムとトイレトレーニング～子どもの力を見つめて～ 講師 保育士 蔵持 康子氏	22
7月29日(木)	母乳・卒乳～赤ちゃんにとってのおっぱい～ 講師 助産師 鵜野州 みどり氏	22
8月24日(火)	子どものアレルギー 講師 小児科医 山南 貞夫氏	22
9月17日(金)	子どもの病気～受診の目安とホームケア～ 講師 小児科医 田中 秀朋氏	16
10月19日(火)	乳幼児期に起きやすい事故・けがの対処法 講師 助産師 増淵 佳代子氏	24

11月16日(火)	離乳食のすすめ方 講師 管理栄養士 高橋 千恵子 氏	40
12月14日(火)	子どもの心の育ちとかかわり方 人見知り・イヤイヤ・自我の芽生え 講師 臨床心理士 馬場 教子 氏	29
令和4年 1月20日(木)	おっぱい卒業と乳房自己触診 講師 助産師 増淵 佳代子 氏	34
2月15日(火)	生活リズムとトイレトレーニング ～子どもの伸びようとする力を見つめて～ 講師 保育士 大森 慶子 氏	22
3月11日(金)	ママのリンパストレッチ 講師 フィットネスインストラクター 寺本 和子 氏	18

子育てひろばポッポ		
開催日	内容	申込者数(人) ※子どもを含む
令和3年 5月28日(金)	子どもの病気～受診の目安とホームケア～ 講師 小児科医 田中 秀朋 氏	40
6月25日(金)	ママのリンパストレッチ 講師 フィットネスインストラクター 寺本 和子 氏	28
8月19日(木)	離乳食のすすめ方 講師 管理栄養士 高橋 千恵子 氏	38
10月22日(金)	母乳・卒乳～赤ちゃんにとってのおっぱい～ 講師 助産師 鶴野州 みどり 氏	46
11月26日(金)	生活リズムとトイレトレーニング 講師 保育士 大森 慶子 氏	38
12月16日(木)	子どものアレルギー～食べ物とスキンケア～ 講師 小児科医 山南 貞夫 氏	32
令和4年 1月25日(火)	お口のケアと歯の磨き方 講師 歯科衛生士 城 明妙 氏	30
2月22日(火)	子どもの心の育ちとかかわり方 人見知り・イヤイヤ・自我の芽生え 講師 臨床心理士 馬場 教子 氏	44
3月18日(金)	乳幼児期に起きやすい事故・けがの対処法 講師 助産師 増淵 佳代子 氏	26

②あそび講座（子育てサポートプラザ） ※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

子育て中の親子に対し、「あそび体験」の機会を提供することにより、親子のあそびの幅を広げるとともに、育児における孤独感の軽減を目的に開催した。

開催日	内容	申込者数（人）※子どもを含む
令和3年 5月27日（木）	わらべうたと赤ちゃんママサロン	8
6月24日（木）	歌ってあそぼう！	24
7月13日（火）	ヒントがいっぱい！おうち de 音あそび！ 講師 パーカッション奏者 野尻 小矢佳氏	18
9月30日（木）	わらべうたと赤ちゃんママサロン	8
10月14日（木）	ミニ運動会	10
11月30日（火）	赤ちゃん抱っこでベビーダンス 講師 ベビーダンスインストラクター 橋本 のり子氏	22
12月17日（金）	クリスマス	24
令和4年 2月18日（金）	赤ちゃん和妈妈ヨガ 講師 ヨガインストラクター 畠山 恵美子氏	20

③あそぼう会（子育てひろばポッポ♡） ※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

子育て中の親子に対し、「あそび体験」の機会を提供することにより、親子のあそびの幅を広げるとともに、育児における孤独感の軽減を目的に開催した。

開催日	内容	申込者数（人）※子どもを含む
令和3年 4月23日（金）	親子ヨガ 講師 ヨガインストラクター 畠山 恵美子氏	10
7月20日（火）	リズムあそびではじめてのダンス♪ 講師 ベビーダンスインストラクター 橋本 のり子氏	27
10月26日（火）	ハロウィーン	18
11月19日（金）	赤ちゃん抱っこでベビーダンス 講師 ベビーダンスインストラクター 橋本 のり子氏	30
12月23日（木）	クリスマス	20
令和4年 2月17日（木）	ヒントがいっぱい！おうち de 音あそび！ 講師 パーカッション奏者 野尻 小矢佳氏	30

④お父さんとあそぼう

父と子が一緒に遊ぶ場を提供するとともに、父親同士で情報交換をしながら、前向きに楽しく子育てができるよう支援することを目的に土・日で開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

⑤ボランティアグループによるイベント

ボランティアグループの協力を得て、オンラインでの絵本の読み聞かせや、玩具の修理などを行った。

	イベント	開催回数 (回)
子育てサポートプラザ	○あそび講座「わらべうたと赤ちゃんママサロン」 ・内 容 わらべうたや絵本の読み聞かせ ・協力団体 わらべうたと絵本の会ピコット	2
	○おもちゃの病院 (毎月第3月曜日) ・内 容 壊れたおもちゃの修理 ・協力団体 おもちゃの病院	8
子育てひろばポッポ♡	○赤ちゃんママサロン「読み聞かせボランティアによるお話会／おしゃべりタイム」 ・内 容 手遊びや絵本の読み聞かせ ・協力団体 おはなしじゅうたん かぶと虫の会	4

⑥赤ちゃんママサロン (子育てひろばポッポ♡) ※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

保護者同士の交流や友達作り、親子のふれあい遊びを行うことを目的に開催した。

・開催回数 4回 ・参加者延数 32人 (子どもを含む)

⑦避難訓練

非常時に利用者を安全に避難誘導できるよう避難訓練を実施した。

	開催回数 (回)
子育てサポートプラザ	3
子育てひろばポッポ♡	2

⑧川口市子ども発達支援巡回事業

川口市子育て相談課の保育士及び臨床心理士による巡回相談支援を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

⑨青少年ボランティアスクール受け入れ

中・高校生のボランティアスクール生の受け入れを予定していたが、新型コロナウイルスの影響により受け入れを見合わせた。

(2) 利用者支援事業

「子育てサポートプラザ」及び「子育てひろばポッポ♡」において、子育て中のかたが地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるように支援することを目的として、子育て支援サービス利用者の個別ニーズを把握し、情報の集約・提供、相談、利用支援を行った。

①個別相談

子育て中の親が抱える悩みや不安の軽減を図るため、個別に面談・電話及びオンライン相談を行った。

	相談者実人数（人）	相談延件数（件）
子育てサポートプラザ	1,360（うち新規849）	1,981（電話454・来所1,527・オンライン0）
子育てひろばポッポ♡	1,160（うち新規453）	1,701（電話306・来所1,395・オンライン0）

②出張子育て相談 ※新型コロナウイルスの影響により規模縮小及びオンラインでの実施。

子育て支援拠点等への来所が難しい親子に対して、地域に出向いて子育て支援、相談を行いながら、地域の子育て支援の活性化を図ることを目的に開催した。

	内容	参加者数（人）（同伴子ども）
子育てサポートプラザ	開催日 令和3年7月28日（水） 場 所 前川公民館 テーマ 「保活どうしてる？」	9（9）
	開催日 令和3年11月24日（水） 場 所 前川公民館 テーマ 「赤ちゃんママサロン ～お友だちをつくろう～」 講 師 助産師 飯塚 仁美 氏	6（6）
	開催日 令和3年12月15日（水） 場 所 前川公民館 テーマ 「赤ちゃんママサロン ～お友だちをつくろう～」	4（4）
子育てひろばポッポ♡	開催日 令和3年7月16日（金） 場 所 新郷南公民館 テーマ 「保活どうしてる？」	8（7）
	開催日 令和3年9月9日（木） 場 所 新郷南公民館よりオンライン配信 テーマ 「赤ちゃんママサロン ～お友だちをつくろう～」 講 師 保育士 蔵持 康子 氏	5（7）

	開催日 令和 3 年 9 月 30 日 (木) 場 所 新郷南公民館よりオンライン配信 テーマ 「赤ちゃんママサロン ～お友だちをつくろう～」	7 (7)
	開催日 令和 4 年 2 月 7 日 (月) 場 所 鳩ヶ谷庁舎よりオンライン配信 テーマ 子育てミニ講座「ママのお口の健康 とおやつのお話」 講 師 川口市地域保健センター鳩ヶ谷分室 保健師 鎌田 沙織 氏 保健師 渡辺 みちる 氏	24 (24)

③オンライン子育ておしゃべり広場

一つのテーマについて話し合ったり、子育ての心配や日々不安に感じていることなどの情報を交換したりすることで、悩みの軽減を図ることを目的に開催した。

	内容	参加者数(人)(子ども)
子育てサポートプラザ	開催日 令和 4 年 2 月 24 日 (木) テーマ 「プレ幼稚園に向けて」 対 象 2 歳までの乳幼児と保護者	4 (4)

④周知活動及び子育てサロン等への協力

- ・育児サークル(子育て支援ボランティア団体・育児サークル連絡会議)

⑤利用者支援事業担当者会議

利用者支援事業の円滑な運営を推進するために、川口市子育て支援課・青少年対策室及び市内3カ所の利用者支援事業担当者が集まり、地域における課題抽出・検討等を行った。

- ・開催回数 2回(うち、オンライン会議1回)

(3) 子育て支援総合コーディネート事業

「子育てサポートプラザ」において、市内における子育て支援活動の展開を図ることを目的に、子育て関係機関との連携及び子育て資源の育成、社会資源の開発などを行った。

①子育て音楽会 ※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

楽しく安心して子育てができるよう支援することを目的に、音楽会を開催した。

開催日	内容	場所	参加者数(人) ※子どもを含む
令和 3 年 12 月 11 日(土)	わくわく音楽会 演奏者 アンサンブル・ブーケ	芝市民 ホール	44

②子育て講演会

子育て中の親が、子どもとのより良い関係を作りながら、楽しく子育てをしていく方法を学ぶことを目的に講演会を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

③子育て講座（お母さん版NPプログラム） ※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

カナダの親教育プログラム（NPプログラム）を参考に参加者が子育ての中で抱えている悩みや関心のあることをグループで話し合い、自分に合った子育ての仕方を見出せるよう支援する連続講座を開催した。

開催日	申込者数（人）	託児数（人）
令和3年10月21日～11月25日（全6回）	8	5

④川口市子育て支援団体・関係機関連絡調整会議 ※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

関係機関や地域子育て拠点等との連携を図ることを目的に会議を開催した。

	開催日	参加団体数	参加者数（人）
第1回	令和3年7月14日（水）	32	50
第2回	令和3年10月13日（水）	32	38
第3回	令和4年2月10日（木）	25	30

⑤子育て支援職員研修 ※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

市内子育て支援事業の支援員に対し、専門知識及び資質の向上を目的に研修を開催した。

開催日	内容	参加団体数	参加者数（人）
令和3年 10月13日（水）	講義 「CSW（コミュニティソーシャルワーカー）について」 講師 かわぐちボランティアセンター副所長 グループワーク	29	36
令和4年 2月10日（木）	講義 「with コロナでの取り組み～リーフレットに込めた思い～」 講師 認定NPO法人彩の子ネットワーク 代表 関 昌美 氏、鈴木 玲子 氏 グループワーク	24	30

⑥子育てサポーターに関すること

地域における子育ての土壌づくりとして、子育てサポーターを養成するとともに、サポーターの派遣や調整についての業務を行った。

ア 子育てサポーター養成講座 ※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

託児ボランティアを養成するとともに、子育て支援に関する理解を深めることを目的に講座を開催した。

開催日	内容	参加者数(人)	託児数(人)
令和3年 6月9日(水)	子どもの保育 子どものけがと病気の応急処置	9	1
6月16日(水)	子どもの安全と心肺蘇生法、AEDについて	12	1
6月23日(水)	子どものこころと身体の発達	12	0
6月30日(水)	ボランティア活動の基本とかかわり方 活動の注意点 子育てサポーターの登録について	13	1
7月6日～7月21日	子育てサポートプラザでのふれあい体験 ※希望者のみ	7	0

イ 子育てサポーターフォローアップ講習会 ※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。
子育てサポーターのスキルアップ及び、サポーター同士の交流を図ることを目的に講習会を開催した。

開催日	内容	参加者数(人)
令和4年1月27日(木)	講義 「みんなで つながって 楽しく子育て」 講師 子育て応援「えっちゃんち」 代表 佐々木 悦子 氏 交流会	7

ウ 子育てサポーター登録数 95人

エ 子育てサポーター派遣延数 71人

⑦育児サークルに関すること

市内の育児サークルの活性化、連携を図ることを目的に、サークルの登録管理及び連絡会を開催した。

ア 育児サークル登録数 47団体

イ 川口市子育て支援ボランティア団体・育児サークル連絡会議

※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

開催日	内容	参加団体数	参加者数(人) (同伴子ども)
令和3年7月5日(月)	育児サークル紹介 情報交換	11	13 (5)

⑧職業体験・実習生等受入れ

・子育て支援員実習生 1人

9 ファミリー・サポート・センター事業

川口市から委託を受け、子育ての援助を受けたいかたと子育ての援助を行いたいかたを会員として登録し、会員間による子育ての相互援助活動に関する連絡・調整を行い、地域の子育て支援機能の強化を図ることなどを目的に事業を実施した。

(1) 会員数

	男 (人)	女 (人)	合計 (人)
サポーター会員 (提供会員)	26	247	273
サービス利用者会員 (依頼会員)	128	1,897	2,025
両方会員 (提供・依頼会員)	1	195	196
合計	155	2,339	2,494

(2) 事前打ち合わせ件数 187件

援助活動を開始するにあたり、アドバイザーとサービス利用者会員、援助対象児、サポーターとで、事前に顔合わせと援助内容の詳細を確認するための打ち合わせを行った。

(3) 来所登録対応件数 85件

サービス利用者会員として登録するにあたり、必要書類をセンターに持参し、アドバイザーが対応した。

(4) 講習会の実施 (入会希望者対象)

内容	開催回数 (回)	参加者延数 (人)	子ども・同伴者延数 (人)
サポーター (両方会員) 講習会①②③	6	55	5

※新型コロナウイルスの影響により1回中止

(5) 行事の実施 (会員対象)

内容	開催回数 (回)	参加者延数 (人)	子ども・同伴者延数 (人)
フォローアップ講習会	5	41	3
おしゃべりサロン	2	11	0
全体交流会	1	14	14

※新型コロナウイルスの影響によりフォローアップ講習会1回中止

(6) サブリーダー会議

アドバイザー及びサブリーダーによる定例的な会議を実施し、援助活動の報告やセンター事業の企画運営について意見交換などを行った。

- ・ 3回開催 参加者延数 15人

(7) 情報紙の発行

・ファミサポ通信 1回発行

(8) 活動状況

内容	援助活動件数 (件)
保育所・幼稚園の援助 (送迎)	1,043
保育所・幼稚園の援助 (預かり)	1
保育所・幼稚園の援助 (複合)	516
学校の登校前の援助 (送迎)	22
学校の登校前の援助 (預かり)	0
学校の登校前の援助 (複合)	210
学校の放課後の援助 (送迎)	28
学校の放課後の援助 (預かり)	0
学校の放課後の援助 (複合)	6
放課後児童クラブの援助 (送迎)	710
放課後児童クラブの援助 (複合)	424
送迎施設の顔合わせ (送迎)	14
子供の習い事等の場合の援助 (送迎)	973
子供の習い事等の場合の援助 (複合)	154
保育所・学校等休み時の援助 (送迎)	0
保育所・学校等休み時の援助 (預かり)	98
保育所・学校等休み時の援助 (複合)	11
保育所等施設入所前の援助 (送迎)	0
保育所等施設入所前の援助 (預かり)	0
保育所等施設入所前の援助 (複合)	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (送迎)	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (預かり)	62
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (複合)	87
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (送迎)	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (預かり)	9
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (複合)	0
保護者等の外出の場合の援助 (送迎)	0
保護者等の外出の場合の援助 (預かり)	294
保護者等の外出の場合の援助 (複合)	23
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (送迎)	0
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (預かり)	129
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (複合)	50
その他の活動 (送迎)	1

その他の活動（預かり）	1
その他の活動（複合）	0
合計	4,866

10 高齢者福祉事業

高齢者福祉の向上を目的として、次の事業を実施するとともに、市内団体の高齢者福祉事業に協力、助成した。

(1) 金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚賀詞贈呈事業

金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚を迎えたご夫婦を祝うため、川口市社会福祉大会にて賀詞を添えた記念品を贈呈した。

贈呈式	贈呈数（組）	
令和 3 年 10 月 23 日（土）	金婚	115
	ダイヤモンド婚	27
	プラチナ婚	0

(2) さわやかコール事業

高齢者の孤独感を和らげるとともに健康状態及び安否を確認することを目的に、ボランティアが定期的にひとり暮らしの高齢者に対して電話訪問を実施した。

利用者数（人）	電話ボランティア登録者（人）	通話回数（回）
65	59	3,135 (うち社協通話回数 168 回)

- ・ボランティアスタッフ定例会 令和 3 年 11 月 12 日（金）
参加者 17 人
- ・ボランティアスタッフ養成講座 令和 3 年 12 月 16 日（木）
参加者 19 人（うち 14 人登録）

1 1 老人居宅介護等事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業所を運営した。

(1) 訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業

「いつも笑顔で安心介護」の理念をモットーに、居宅サービス計画書(ケアプラン・予防プラン)等に基づいた①身体介護 ②生活援助 ③訪問型サービスを実施した。

・訪問介護件数及び時間数

単位：件(上段)、時間(下段)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	215	211	214	208	205	204	205	199	204
時間数	2,143.2	2,072.6	2,141.8	2,143.0	2,129.8	2,070.9	2,101.1	2,142.6	1,999.7

1月	2月	3月	合計	平均
198	194	195	2,452	204.3
1,833.4	1,834.9	2,147.8	24,760.8	2,063.4

・介護予防・日常生活支援総合事業件数及び時間数

単位：件(上段)、時間(下段)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	94	96	99	104	104	102	93	85	86
時間数	512.6	416.6	473.3	486.3	483.5	459.6	407.4	386.4	368.2

1月	2月	3月	合計	平均
88	85	84	1,120	93.3
378.3	350.0	397.1	5,119.3	426.6

(2) 在宅自立支援訪問介護(院内介助)サービス事業 ※介護保険外

介護保険適用外の有料の訪問介護サービスとして、院内介助を実施した。

・在宅自立支援訪問介護件数及び時間数

単位：件(上段)、時間(下段)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	7	8	11	10	8	9	7	7	7
時間数	13.0	40.0	30.0	25.0	16.5	21.5	14.5	15.0	18.5

1月	2月	3月	合計	平均
6	7	7	94	7.8
12.0	15.0	20.0	241	20.1

1 2 高齢者自立支援事業

川口市から委託を受け、川口市内に住所を有するおおむね65歳以上で病気やけがにより一時的に日常生活に支障のあるかたに対して、6カ月を限度に自立生活支援員（ホームヘルパー）を派遣した。

・自立生活支援員活動状況訪問延件数（同行訪問含む）

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
訪問延件数	174	91	102	102	84	82	92	96	108

1月	2月	3月	合計	平均
76	102	149	1,258	104.8

1 3 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業所を運営した。また、川口市の地域生活支援事業である移動支援事業を行った。

（1）障害福祉サービス事業件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	54	51	54	53	54	53	52	52	55
時間数	643.0	621.5	658.0	622.5	613.3	594.8	550.9	543.2	541.8

1月	2月	3月	計	平均
49	50	51	628	52.3
473.6	472.1	560.6	6,895.3	574.6

（2）移動支援事業件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	4	4	4	4	4	4	4	4	3
時間数	21.0	20.5	24.0	20.0	18.0	24.0	19.0	19.5	18.0

1月	2月	3月	計	平均
3	3	3	44	3.7
17.0	17.0	17.5	235.5	19.6

1 4 障害者相談支援事業

障害者（児）に関する相談窓口として事業を実施した。また、川口市からの委託による障害支援区分認定調査の実施や関係機関との会議等に参加した。

(1) 川口市障害者相談支援事業（委託事業）

川口市の委託を受け、地域で生活する障害のあるかたやその家族、関係機関からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行うことで、自立した日常生活及び社会生活が送れるように総合的・継続的に支援を行った。

①支援方法 合計 5, 212 件 単位：件

	電話 (メール含む)	来所	訪問	同行	個別支援 会議	関係機関	その他
件数	4,311	173	362	83	47	154	82

②支援内容 合計 13, 118 件 単位：件

	福祉 サービス	障害・ 病状理解	健康・医療	不安解消・ 情緒安定	保育・教育	家族・ 人間関係
件数	2,316	191	2,057	1,803	78	1,679

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇	権利擁護	その他
	820	3,133	831	30	91	89

③新規相談受理事件数 121 件

(2) 特定相談支援事業

障害サービスを利用するうえで必要なサービス等利用計画の作成及びその計画に沿った相談支援を行った。

①契約件数 49 件（令和4年3月31日現在）

②支援方法 合計 1, 226 件 単位：件

	電話 (メール含む)	来所	訪問	同行	個別支援 会議	関係機関	その他
件数	769	29	176	10	7	235	0

③支援内容 合計 2,324件

単位：件

	福祉 サービス	障害・ 病状理解	健康・医療	不安解消・ 情緒安定	保育・教育	家族・ 人間関係
件数	1,004	0	511	121	12	155

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇	権利擁護	その他
	62	327	57	47	22	6

(3) 障害児相談支援事業

障害児が障害児通所支援（児童発達支援・放課後等デイサービス等）を利用するうえで必要な障害児支援利用計画の作成及びその計画に沿った支援を行った。

①契約件数 2件（令和4年3月31日現在）

②支援方法 合計 80件

単位：件

	電話 (メール含む)	来所	訪問	同行	個別支援 会議	関係機関	その他
件数	36	5	15	0	0	24	0

③支援内容 合計 175件

単位：件

	福祉 サービス	障害・ 病状理解	健康・医療	不安解消・ 情緒安定	保育・教育	家族・ 人間関係
件数	57	0	13	2	71	21

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇	権利擁護	その他
	0	8	0	0	0	3

(4) 障害支援区分認定調査 34件

(5) 会議等への参加

支援の充実を図るため、関係機関との会議等に参加し、情報交換及び連絡調整を行った。

主な会議・連絡会名	概要	開催・参加回数(回)
川口市自立支援協議会	関係機関が集まり、「障害者福祉計画」や「自立支援福祉計画」、「障害児福祉計画」の進捗状況の確認や評価、地域ニーズの把握、ネットワーク作り等を行う会議に参加した。	本会議 3 むすぶ部会 3 つくるPT 7 みみずPT 7

川口市障害者差別解消支援地域協議会	地域における障害者差別に関する相談等について情報を共有し、障害者差別を解消するための取組みを効果的かつ円滑に行うための会議に参加した。	2
川口市障害者相談支援事業所連絡会（10 支援連絡会）	川口市内 10 カ所の委託相談支援事業所と川口市障害福祉課による、情報の共有・連携を図ることを目的とした連絡会に参加した。	12
川口市自立支援協議会・川口市障害者相談支援事業所連絡会事務局会議	川口市自立支援協議会及び川口市障害者相談支援事業所連絡会の事務局会議に参加した。	12
南地区計画相談に関する情報交換会	川口市障害福祉課と青木、鳩ヶ谷、南平、中央地区の委託相談支援事業所及び特定相談支援事業所が集まり、事例検討や情報交換を行った。	43
権利擁護・意思決定支援担当	障害者の権利擁護と意思決定支援の充実を目的に相談支援事業所等向けの虐待防止マニュアルの作成及び障害者の権利に関する研修を実施した。	8

(5) 障害者に対する事業への協力

川口市等が主催する研修やセミナー等への協力として、パネルの貸出やパンフレットの提供をした。

1 5 手話通訳者派遣事業

川口市から委託を受け、聴覚障害者の日常生活支援を目的に、情報伝達やコミュニケーションの仲介を行う手話通訳者派遣事業を実施した。

(1) 派遣実績

・川口市登録手話通訳者、専任手話通訳者対応

単位：件

生活	医療	職業	教育	その他	計
297	1,118	10	26	53	1,504

※オンラインでの通訳

- ・会議等 16 件
- ・川口市ホームページ動画配信収録（市長メッセージ） 6 件
- ・講演会（オンデマンド配信） 2 件

(2) 登録手話通訳者 21 人

(3) 登録手話通訳者研修会 6回開催 (うち外部研修 2回)

開催日	研修名	参加者数 (人)
令和 3 年 4 月 30 日 (金)	新人研修 読み取り通訳・電話通訳	6
7 月 4 日 (日)	※外部研修 東京手話通訳等派遣センターweb セミナー 技術 「聞き取りのコツをつかもう」 講師 飛山 将紀 氏 技術 「読み取りのコツをつかもう」 講師 高井 洋 氏	15
10 月 17 日 (日)	※外部研修 東京手話通訳等派遣センターweb セミナー 技術 「コロナ禍での意思疎通支援を考える」 講師 渡邊 早苗 氏 技術 「映像場面における手話通訳」 講師 高井 洋 氏	13
12 月 5 日 (日)	オンラインにて 講義 「介護保険について」 講師 居宅介護支援事業所『ななふく苑』居宅介護支援専門員 小松 浩則 氏	18
令和 4 年 1 月 30 日 (日)	オンラインにて 講義 「手話通訳活動の軸足のおき方～貯`筋、を増やす コツ～」(健康面) 講師 杉浦 智子 氏	17
2 月 19 日 (土)	埼玉集会	※新型コロ ナウイルス の影響によ り中止
3 月 10 日 (木)	令和 3 年度反省会	19

(4) 聴覚障害者と手話通訳者の交流会

開催日	内容	参加者数 (人)
令和 3 年 5 月 23 日 (日)	講義 「新型コロナウイルスワクチンの接種について」 講師 川口市保健部 新型コロナウイルスワクチン推進室 秋山 貴宏 氏	聴覚障害者 18 登録通訳者 6

※参加人数を限定して開催

(5) 登録手話通訳者定例会等

意見・情報交換及び事例検討を行い、登録通訳者が共通認識を持ち、通訳技術の研鑽等を図るために行った。(オンラインにて開催)

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年4月23日(金)	活動状況について、グループ討議	20
5月28日(金)	活動状況について	17
6月16日(水)	活動状況について、派遣連絡会に関して、グループ討議	17
7月30日(金)	活動状況について、派遣連絡会報告、グループ討議	17
9月24日(金)	活動状況について、グループ討議	17
10月29日(金)	活動状況について、フリートーク、派遣連絡会に関して	18
11月26日(金)	活動状況について、派遣連絡会報告、グループ討議	18
令和4年1月28日(金)	活動状況について、定例会について	20
2月16日(水)	活動状況について、グループ討議	18
3月25日(金)	委嘱式	19

1.6 障害者居宅サービス技術援助事業

川口市から委託を受け、障害者の自立と社会復帰を促進し福祉の増進を図るとともに、居宅サービスを提供する事業所及びヘルパーの支援技術向上を目的として障害者居宅サービス技術援助事業を行った。

(1) 居宅サービス内容検討会(オンライン)

事例を通して、ヘルパーや専門職間での意見交換を実施し、個々のスキルアップを図った。

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年 6月23日(水)	テーマ 「クイズで考えよう！成年後見制度」 講師 社会福祉法人川口市社会福祉協議会 川口市成年後見センター担当者	30
9月15日(水)	テーマ 「障害者福祉サービスから介護保険への移行 ～利用される方が不安なく制度移行できるために～」 講師 川口市障害者相談支援センターみぬま 主任相談支援専門員 梅田 耕 氏	44
10月20日(水)	テーマ 「障害者支援施設を利用した社会復帰」 講師 埼玉県総合リハビリテーションセンター 自立訓練担当 副技師長 加藤 利行 氏	21

12月15日(水)	テーマ 「在宅ターミナルケア ・ターミナル期の病状の変化の理解・利用者を支える支援の在り方」 講師 公益社団法人埼玉県看護協会 鳩ヶ谷訪問看護ステーション 所長 白石 恵子 氏	54
令和4年 2月16日(水)	テーマ 「災害時の障害者サービスを考える 地震発生！どこまで準備できていますか？ ～事業所として、ヘルパーとして、家族の一員としてBCPとは～」 講師 社会福祉法人川口市社会福祉協議会 地域福祉課長兼かわぐちボランティアセンター長	27

(2) 障害者ホームヘルパー研修会 (オンライン)

専門職からの講義を行うことで、障害者に対する基本的な知識を学び、理解を深めた。

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年 7月21日(水)	講義 「聞こえない人・聞こえない生活とは？ ～視覚障害のある方への支援に役立つコミュニケーション方法等～」 講師 社会福祉法人川口市社会福祉協議会 手話通訳者派遣事業担当者	39
11月17日(水)	講義 「精神障害の理解と在宅支援」 講師 埼玉協同病院 精神科 医師 荻野 マリエ 氏	49

(3) スキルアップ研修 (オンライン)

専門医等から、より専門的な障害等の知識及び対応方法を学び、スキルアップを図った。

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年 8月20日(金)	講義 「意思決定支援のための傾聴技法<実践編>」 講師 特定非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター 代表理事 高倉 恵子 氏	29
令和4年 1月20日(木)	講義 「虐待防止とストレスマネジメント ～介護者が不安・自責・孤立しないために支援者ができること～」 講師 NPO法人えじそんくらぶ 代表 高山 恵子 氏	59

(4) ゲストワークショップ

ゲストから提供されるテーマ等を題材に、助言なども得ながら参加者全体で知識を深めた。

開催日	内容	参加者数(人)
令和4年 3月5日(土)	講義 「盲導犬と共に歩む～大切な生活のパートナー～」 講師 川口市視覚障害者福祉協会 会長 大井田 弘子 氏	26

1 7 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者、障害者等のひとりで生活していくには不安があるかたの権利を擁護することを目的として、福祉サービス利用援助、日常生活に伴う金銭管理などを行う「あんしんサポートねっと」事業を実施した。

(1) 利用者数（令和4年3月31日現在）

対象者	人数（人）
認知症高齢者等	4
精神障害者	7
知的障害者	8
その他	1
合計	20

(2) 生活支援員活動時間

対象者	活動時間（時間）
認知症高齢者等	33.0
精神障害者	86.5
知的障害者	98.5
その他	8.0
合計	226.0

(3) 支援内容

①問合せ・初回相談

対象者	件数（件）
認知症高齢者等	43
精神障害者	34
知的障害者	15
その他	1
合計	93

②訪問・相談援助

対象者	件数（件）
認知症高齢者等	153
精神障害者	182
知的障害者	437
その他	10
合計	782

③書類等預かりサービス（令和4年3月31日現在）

対象者	件数（件）
認知症高齢者等	0
精神障害者	1
知的障害者	0
その他	0
合計	1

(4) 生活支援員 18人（任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日）

・生活支援員定例会

実施日	内容	参加者数(人)	場所
令和3年9月	令和2年度事業報告	新型コロナウイルスの影響により書面開催	
令和4年2月16日(水)	交流会（情報交換）	4	青木3丁目分室 2階会議室

・生活支援員委嘱式（任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日）

実施日	場所	参加者数（人）	委嘱者数（人）
令和4年3月30日(水)	やすらぎ会館 2階集会室	13	18

1 8 生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に、生活福祉資金の貸付窓口業務を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、一時的に資金が必要なかたへ特例貸付窓口業務を実施した。

(1) 生活福祉資金

①問い合わせ・相談件数 215件

②貸付件数・金額（利子含む）等

区分	種類	貸付件数（件）	貸付決定額（円）
総合支援資金	生活支援費	0	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
福祉資金	福祉費	5	422,000
	緊急小口資金	8	726,000
教育支援資金	教育支援費	3	1,098,000
	就学支度費	3	560,000
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	1	10,920,000
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2	18,109,000
臨時特例つなぎ資金		0	0
合計		22	31,835,000

(2) 特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）

①問い合わせ・相談件数 23,871件

②申請件数・金額等

区分	種類	申請件数（件）	申請金額（円）
総合支援資金	(特例) 生活支援費	2,954	1,502,750,000
	(特例) 生活支援費 延長	898	468,600,000
	(特例) 生活支援費 再貸付	3,518	1,810,270,000
福祉資金	(特例) 緊急小口資金	2,981	2,009,990,000
合計		10,351	5,791,610,000

※（特例）生活支援費 延長は令和3年6月末日、（特例）生活支援費 再貸付は令和3年12月末日をもって受付を終了した。

19 やすらぎ会館事業

市民の文化の向上と社会福祉の増進に寄与することを目的に、会議室の貸し出しを行った。

・会議室等の貸出の実績

単位：件

集会室	中会議室	小会議室	合計
227	372	248	847

会場使用料	881,780 円
自動販売機収入	62,748 円

20 住民参加型福祉サービス事業

(1) 家事援助サービス・ちょこっと困りごとサポート

①家事援助サービス

家事を行うことが困難になり、介護保険などの公的サービスや家族等からの支援も受けられないかたを対象に、地域の協力員がご自宅に訪問し、家事などを有料で実施した。

		利用者数（人）		利用時間	利用料（円）		
		実人数	延人数		協力員活動費	事務手数料	合計
種別	高齢者	87	594	2,299 時間 33 分	1,642,200	118,800	1,761,000
	障害者	3	10	17 時間 12 分	12,600	2,000	14,600
	病気・けが	1	4	14 時間 30 分	10,150	800	10,950
	産前・産後	13	49	315 時間 6 分	225,050	9,800	234,850
合計		104	657	2,646 時間 21 分	1,890,000	131,400	2,021,400
月平均			55	220 時間 32 分	157,500	10,950	168,450

	登録人数（人）	派遣人数（人）		
		実人数	延数	月平均
協力員	122	68	466	39

②ちよこつと困りごとサポート

高齢者や障害者の日常生活のちょっとした困りごとを、地域の協力員がご自宅に訪問し、有料でサービスを実施した。

		利用者数（人）		利用件数（件）	利用料（円）
		実人数	延人数		
種別	高齢者	27	34	34	22,750
	障害者	4	13	13	4,900
合計		31	47	47	27,650
月平均			4	4	2,304

	登録人数（人）	派遣人数（人）		
		実人数	延数	月平均
協力員	114	16	37	3

③研修会・交流会

協力員の知識及び資質の向上を目的に、研修会を実施した。

催事名	開催日	内容	場所	参加者数（人）
協力員 入門講座	令和3年 8月3日(火)	住民参加型福祉サービスについて	市民PS	※新型コロナウイルスの影響により中止

④有償型在宅福祉サービス団体情報交換会（オンライン会議）

実施日	内容	参加者数（人）
令和4年 3月1日(火)	市内の有償型在宅福祉サービス団体（4団体）と活動内容について情報共有と意見交換	9

（2）食事サービス

①食事の支度が困難になり、家族などからの支援も受けられないかたを対象に、健康維持に必要な栄養バランスのとれた昼食の配食（日曜日を除く週6日）を安否確認も兼ねて実施した。

		利用者数（人）		配食延数（食）
		実人数	延人数	
種別	高齢者	145	1,033	17,163
	障害者	20	155	2,960
	病気・けが	12	89	1,373
	産前・産後	13	25	306
合計		190	1,302	21,802
月平均			109	1,817

②委託業者を集めて検食や情報交換等、食事サービス品質向上会議を実施した。

・令和 3年12月 2日(木)

(3) 車いす貸出サービス・車いすステーション

①車いす貸出サービス

自宅で車いすが一時的に必要なかたに、車いすの貸し出しを実施した。

・貸出件数 274件(青木3丁目分室 213件、やすらぎ会館 61件)

・利用料金 44,200円

②車いすステーション

一週間以内で車いすの利用が必要なかたに対し、より身近な地域で利用できるよう、市内の企業や事業所の協力により、車いすステーションを設置した。

新規	終了	設置数(令和4年3月31日現在)
1	1	17

・貸出件数 200件

(4) 福祉車両貸出サービス

常時車いす利用者または歩行困難なかたに対し、福祉車両(スロープ式)の貸し出しを実施した。

		利用件数(件)	登録者数(人)	登録金額(円)
種別	高齢者	167	31	31,000
	障害者	19	7	7,000
	病気・けが	9	2	2,000
合計		195	40	40,000
月平均		16		

2 1 交通遺児育英事業

交通遺児の健全育成を図るため、市民の皆様から寄せられる指定寄附金を財源に、関係機関の協力のもと次の事業を実施した。

(1) 奨学金

区分	支給額		申請者数	合計
高校等在学者	前期(9月)	50,000円	4世帯 6人	300,000円
	後期(3月)	50,000円	4世帯 6人	300,000円
大学等在学者	前期(9月)	75,000円	2世帯 3人	225,000円
	後期(3月)	75,000円	2世帯 2人	150,000円
合計			6世帯 9人	975,000円

(2) 入学時祝金

区分	支給額	申請者数	合計
小学校入学者	20,000円	0世帯 0人	0円
中学校入学者	30,000円	1世帯 1人	30,000円
高校等入学者	50,000円	0世帯 0人	0円
大学等入学者	100,000円	1世帯 1人	100,000円
合計		2世帯 2人	130,000円

(3) 年末支援金

区分	支給額	申請者数	合計
満18歳まで	30,000円	6世帯 9人	270,000円

(4) 修学旅行支援金

区分	支給額	申請者数	合計
小学校在学者	20,000円	1世帯 1人	20,000円
中学校在学者	30,000円	0世帯 0人	0円
高校等在学者	50,000円	2世帯 2人	100,000円
合計		3世帯 3人	120,000円

(5) 就職支度金

区分	支給額	申請者数	合計
高校等卒業者	100,000円	0世帯 0人	0円
大学等卒業者		1世帯 1人	100,000円
合計		1世帯 1人	100,000円

2 2 居宅介護支援事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護支援事業所を運営し、居宅サービス計画書（介護ケアプラン・介護予防ケアプラン）の作成等を行った。また、川口市から委託を受け、要介護認定申請者に対し訪問調査を行った。

（1）介護ケアプラン作成件数

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	164	156	172	174	170	175	180	186	181

1月	2月	3月	合計	平均
175	174	179	2,086	173.8

（2）介護予防ケアプラン作成件数

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	28	27	35	32	36	34	32	37	32

1月	2月	3月	合計	平均
30	32	28	383	31.9

（3）介護保険要介護認定訪問調査

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	8	6	12	4	7	4	7	5	6

1月	2月	3月	合計	平均
6	4	5	74	6.2

2 3 地域包括支援センター

川口市から青木地域包括支援センターの委託を受け、総合相談支援、介護予防ケアマネジメント、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援の中核機関として、次の事業を実施した。

また、生活支援コーディネーターを中心に、住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる地域を目指し、関係機関や地域住民と共にネットワークの構築を図った。

(1) 総合相談支援事業

相談件数 7, 349件

(電話 5, 874件、来所 351件、訪問 757件、文書 367件)

(2) 介護予防ケアマネジメント事業

① 予防給付

予防給付ケアプラン作成 1, 042件 (自社 332件、委託 710件)

② 介護予防ケアマネジメント

・ 予防ケアマネジメントA 1, 010件 (自社 279件、委託 731件)

・ 予防ケアマネジメントC 21件

(3) 権利擁護事業

① 成年後見 相談件数 129件 ※新規 11件

② 虐待 相談件数 150件 ※新規 12件

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

① ケアマネ会議

地域の介護支援専門員に対する支援の一環として青木地区内の居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員を対象とした会議を開催した。

※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

開催日	内容	参加者数 (人)
令和 3年 11月 11日 (木)	第1回 青木ケアマネ座談会 介護教室について	4
12月 16日 (木)	第2回 青木ケアマネ座談会 ① 自立支援型地域ケア会議について ② ケアマネジャー業務で困っていること 不安に思っていること	6

令和 4 年 1 月 20 日 (木)	第 3 回 青木ケアマネ座談会 ①ケアマネジャー業務をするうえで、他の事業 所やケアマネジャーに聞きたいこと ②青木ケアマネ交流会の内容について	3
3 月 17 日 (木)	青木主任ケアマネ 企画検討会 青木ケアマネ座談会の評価及び今後の介護支援 専門員向け研修の企画、運営方法について	6

②日常的相談

相談件数 ケアマネジャー相談 133件 サービス事業者相談 9件

(5) 会議等の開催

①地域ケア会議

ア 個別支援会議 7回

イ 自立支援型会議 2回

※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

ウ ネットワーク会議 1回

高齢者の見守り支援体制を構築するとともに、生活支援体制整備業務として住民同士が助け合い、支え合う地域づくりを進めていくため、地域住民や関係機関とのネットワーク構築を目的に実施した。

開催日(会場)	内容	参加者数(人)
令和 3 年 10 月 15 日 (金) (青木東公民館)	住んでよかった青木の魅力 #集いの場 #繋がり #お互いさま	15

②地域ケア会議以外

ア ネットワークを構築するための会議 2回

イ 出前講座等実施数 2回

ウ その他(運営推進会議等) 13回

(6) 生活支援体制整備事業

①第2層協議体

開催日(会場)	内容	参加者数(人)
令和3年 4月28日(水) (青木東公民館)	100歳体操について	4
6月23日(水) (青木東公民館)	集いの場の継続支援について	6
9月14日(火) (青木東公民館)	集いの場の継続支援について	7
令和4年 3月15日(火) (青木東公民館)	集いの場の継続支援について	6

②介護予防サポーターへの支援

介護予防を目的とした地域内ボランティア(サポーター)の活動支援を行った。

- ・介護予防サポーターの打ち合わせに定期的に参加し、再開に関する通知の作成及び課題解決に向けた支援を行った。

(7) 認知症地域支援推進事業

①認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識の普及・啓発、認知症の当事者やその家族の抱える思いの理解を深めるため、地域住民、団体等の依頼や本センターの主催により、認知症サポーター養成講座を開催した。

開催日(会場)	主催者	参加者数(人)
令和3年 6月19日(土) (青木東公民館)	ケアセンターかがやき	14
12月 1日(水) (青木公民館)	青木地域包括支援センター	12

②認知症カフェ(ケアする人とされる人へ オレンジタイム手とて)

認知症となっても地域で安心して暮らせるよう、認知症の当事者やその家族が交流と情報共有を行うことを目的に、新型コロナウイルスの感染対策として開催方式を工夫しながら実施した。

- ・12回(屋外3回、屋内1回、郵便8回)

③家族介護教室

令和4年3月に予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止した。

2 4 成年後見センター

川口市から成年後見センターの委託を受け、認知症や知的障害、精神障害により判断能力が十分でないかたが、成年後見制度を円滑に利用できるよう成年後見センター事業を実施した。

(1) 川口市成年後見センター運営委員会

川口市成年後見センターの業務の適正な運営を図ることを目的に、専門職や行政職員等を委員とし、運営委員会を開催した。

- ・令和 3年 5月25日(火) 出席者 9名
- ・令和 3年 7月20日(火) 出席者 10名
- ・令和 3年 9月29日(水) 出席者 9名
- ・令和 3年12月 1日(水) 出席者 10名
- ・令和 4年 1月31日(月) 出席者 10名
- ・令和 4年 3月23日(水) 出席者 9名

(2) 相談対応・支援

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように成年後見制度の利用に関する相談・助言を行った。

- ・相談件数 1,380件

①相談方法

単位：件

	電話	来所	訪問等
件数	957	258	165

②相談者

単位：件

	本人	親族	隣人 知人	包括・ ケアマネ	障害 相談等	病院	行政	銀行等	後見人 等	その他
件数	160	541	13	227	78	52	98	6	16	189

③対象者

単位：件

	高齢者	知的障害者	精神障害者	匿名・不明	その他
件数	902	157	221	17	83

(3) 成年後見制度の普及啓発に関すること

① 支援者向け成年後見制度基礎研修の実施

成年後見制度の正しい理解を介護支援専門員や相談支援専門員等に周知することを目的として開催した。

開催日	内容	参加者数 (人)
令和 3 年 8 月 25 日 (水)	講義 成年後見制度の基礎知識 本人情報シートについて 講師 さいたま家庭裁判所 主任書記官 柏木 扶美 氏 裁判所書記官 塚田 祥子 氏	74

② 成年後見制度の普及啓発に関する出前講座の実施

市内各団体等からの依頼に基づき、制度の普及啓発を目的に職員や法人後見支援員による制度説明等を実施した。法人後見支援員による寸劇は新型コロナウイルスの影響により中止となった。

・実施件数 7件

③ 成年後見制度市民向け講座の開催

各専門職団体等に講師を依頼し、市民を対象とした講座を開催した。

開催日	内容	参加者数 (人)
令和 3 年 6 月 5 日 (土)	講義 将来への備え ～任意後見制度・委任代理契約・死後事務契約・遺言～ 講師 川口公証役場 公証人 千葉 雄一郎 氏	10
7 月 31 日 (土)	講義 親なき後への備えで知っておきたいこと 講師 埼玉親なき後総合サポートセンター 行政書士 熊谷 洋平 氏 行政書士 花村 秋洋 氏 行政書士 篠原 雄太郎 氏	10
9 月 25 日 (土)	講義 成年後見制度と民事信託 講師 (公社) 成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部 司法書士 押井 崇 氏	8
11 月 27 日 (土)	講義 成年後見制度の概要・具体的な役割 講師 埼玉弁護士会 水内 麻起子 氏	8
令和 4 年 1 月 29 日 (土)	講義 成年後見制度とエンディングノート 講師 NPO 法人市民後見かわぐち 倉並 珠貴 氏	8

3月19日(土)	講義 認知症支援と成年後見制度 講師 (公社)埼玉県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ埼玉 田中 眞弓 氏	8
----------	-------------------------------------------------------------------	---

(4) 関係機関との連携に関すること

①成年後見制度関連機関情報交換会

市民がより制度を円滑に利用できるように、成年後見の相談業務に携わっている団体や機関が一堂に会することにより、各々の事業内容を把握し、連携を深めていくことを目的に実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

②障害者相談支援センター（権利擁護・意思決定支援担当）との連携

障害者相談支援センターとともに意思決定支援に関する事例検討等を行った。

(5) 川口市市民後見人候補者養成研修

市民後見人として必要な知識等の習得を目的に開催した。

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年 12月7日(火)	川口市市民後見人候補者養成研修 事前説明会 講演 なぜ、市民後見人が求められているのか 講師 (社福)埼玉県社会福祉協議会 権利擁護センター 神谷 友子 氏 説明 市民後見人候補者養成研修について	15
令和4年 1月14日～2月4日	川口市市民後見人候補者養成研修 本研修 ・全7日間	14

(6) 法人後見・後見監督の受任に関すること

法人後見支援員が市民後見人として家庭裁判所から選任されるための活動・経験の場を提供することを目的に法人として成年後見人等を受任し、財産管理や身上監護を実施した。また、市民後見人が選任された後は、後見監督人として活動を支援した。

- ・受任件数 法人後見件数 15件（後見10件、保佐4件、補助1件）
 後見監督件数 4件（後見4件） ※市民後見人へ移行
 （令和4年3月31日現在）

① 法人後見支援件数 1,195件

単位：件

	電話	来所	訪問	その他
件数	669	24	501	1

② 後見監督支援件数

86件

単位：件

	電話	来所	訪問	その他
件数	51	27	8	0

(7) 法人後見支援員に関すること

①法人後見支援員の委嘱

川口市市民後見人候補者養成研修修了者のうち、市民後見人として活動を希望するかたに対し、本会が法人後見支援員を委嘱した。

・委嘱人数 23人

②定例会・フォローアップ研修の開催

法人後見支援員同士の情報交換及び資質向上を目的に、定例会及びフォローアップ研修を開催した。

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年 5月12日(水) 5月13日(木)	フォローアップ研修(DVD視聴) ・知的障害のある方の暮らしと支援 ～信頼関係を築くために～	※新型コロナウイルスの影響により中止
7月29日(木) 7月30日(金)	定例会	※新型コロナウイルスの影響により中止
11月9日(火)	定例会 ・コロナ禍におけるセンターの状況、法人後見受 任案件及び市民後見人の活動報告等	11
令和4年 1月31日(月) 2月2日(水)	フォローアップ研修 ・日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助 事業)について	18
3月24日(木)	委嘱式	26

2 5 生活困窮者自立相談支援事業

川口市から川口市生活自立サポートセンター（自立相談支援事業）の委託を受け、生活困窮者からの相談に対して、個々の状況に応じた情報提供を行うとともに、支援が必要なかたには、自立に向けた支援プランを作成し、関係機関と連携しながら、生活困窮者の自立の促進を図った。

（1）事業内容

- ①課題に応じた個別的・継続的・包括的な相談支援
- ②自立支援プランの作成等
- ③自立支援プランに関する支援調整会議の開催
- ④関係機関・団体との連携及びネットワークの構築
- ⑤自立相談支援機能の強化（訪問相談による早期的支援、職域のフードドライブ実施、出張相談会の実施）

（2）新規相談件数

単位：件

本受付	763
仮受付	134

（3）相談者の性別・年齢構成

単位：人

年齢	男性	女性	計
10代	0	3	3
20代	40	44	84
30代	47	66	113
40代	88	60	148
50代	110	61	171
60代	86	42	128
70代	59	34	93
80代	11	10	21
90代	0	2	2
100代	0	0	0
計	441	322	763

（4）相談経路

単位：件

直接相談	674
関係機関・関係者からの紹介	89
計	763

(5) 初回面談時の主訴 単位：件

病気や健康、障害のこと	25
住まいについて	54
収入・生活費について	489
家賃やローンの支払いのこと	37
税金や公共料金等の支払いについて	15
債務について	5
仕事探し、就職について	80
仕事上の不安やトラブル	2
地域との関係について	0
家族との関係について	15
子育てのこと	3
介護のこと	5
ひきこもり・不登校	1
DV・虐待	0
食べるものがない	19
その他	13
計	763

(6) 初回面談時のスクリーニング（分類）結果 単位：件

継続支援し、プラン策定予定	59
情報提供・相談対応のみで終了	626
福祉事務所（生活保護）へのつなぎ	29
他制度・他機関等へのつなぎ	49
スクリーニング判断前に中断・終了	0
計	763

(7) 困りごと相談会（出張相談会）の開催

潜在的な困窮者の掘り起こし及び事業周知を図るため、困りごと相談会（出張相談会）の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

(8) フードドライブの実施

職域（市社協職員）のフードドライブを年4回実施し、食べるものがなく困窮している相談者を対象に提供した。

単位：点

令和3年6月14日～6月25日	129
令和3年9月13日～9月24日	96
令和3年12月13日～12月24日	95
令和4年3月14日～3月25日	63
計	383

(9) 支援調整会議の開催

支援調整会議を定期的に行い、相談支援員が作成した自立支援プラン案の適切性の協議及び共有、プラン終了時等の評価を行った。

- ①支援調整会議開催回数 23回
- ②プラン作成件数 新規プラン 66件 再プラン 43件
- ③プラン終了件数 110件

(10) 研修・会議等への参加

支援の充実を図るため研修・会議等に参加し、知識・技術の習得や情報交換を行った。

開催日	研修・会議名	場所
令和3年 4月16日（金）	令和3年度生活困窮者自立支援制度新任者研修	彩の国すこやかプラザ
6月14日（月）	第12回生活困窮者支援ワーキング・グループ	オンライン
6月23日（水）	第11回生活困窮者支援ネットワーク協議会	オンライン
7月27日（火）	令和3年度第1回生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議	オンライン
8月16日 ～10月29日	令和3年度自立相談支援事業従事者養成研修 主任相談支援員養成研修	オンデマンド配信
8月17日（火）	第13回生活困窮者支援ワーキング・グループ	オンライン
8月31日 ～9月21日	令和3年度スーパービジョン研修（1）対個人編	オンデマンド配信
9月13日（月）	令和3年度自立相談支援事業従事者養成研修 主任相談支援員養成研修	オンライン
9月27日 ～10月11日	令和3年度スーパービジョン研修（2）対集団編	オンデマンド配信

10月5日(火)	令和3年度福祉サービス苦情解決セミナー	オンライン
11月2日(火)	第12回生活困窮者支援ネットワーク協議会	オンライン
11月5日～18日	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 主任相談支援員養成研修	オンデマンド配信
11月19日(金)	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 主任相談支援員養成研修	オンライン
11月25日 ～1月28日	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 テーマ別研修(ひきこもり状態にある者への支援)	オンデマンド配信
11月26日 ～12月9日	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 相談支援員養成研修	オンデマンド配信
11月26日 ～12月9日	令和3年度社会資源入門研修(おさえておきたい活用の いろは)	オンデマンド配信
12月2日～15日	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 共通研修(主任相談支援員・相談支援員・就労支援員)	オンデマンド配信
12月10日(金)	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 相談支援員養成研修	オンライン
12月16日(木)	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 共通研修(主任相談支援員・相談支援員・就労支援員)	オンライン
令和4年 1月14日～27日	令和3年度個人情報保護研修	オンデマンド配信
1月18日(火)	令和3年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 テーマ別研修(ひきこもり状態にある者への支援)	オンライン
1月21日 ～2月3日	令和3年度コンプライアンス研修	オンデマンド配信
2月2日(水)	第14回生活困窮者支援ワーキング・グループ	オンライン
2月28日(月)	令和3年度第2回生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議	オンライン

2 6 生活支援体制整備事業

川口市から委託を受け、第1層生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、生活支援の担い手の発掘、地域資源の把握・ネットワークの構築を図った。

(1) 地域におけるネットワークの構築

第2層生活支援コーディネーターとの連携により、7地区13回の第2層協議体、地域ネットワーク会議に参加し、ネットワーク構築の支援及び事業周知を行った。

また、コーディネーター同士の連携強化を目的とした、第1層・第2層生活支援コーディネーターオンライン座談会を2回開催した。

(2) 第1層協議体の開催

- ・令和 3年 9月22日(水) 出席者 6人
- ・令和 3年12月 9日(木) 出席者 4人
- ・令和 4年 3月18日(金) 出席者 5人

(3) 社会的孤立防止のための高齢者の居場所づくり

※新型コロナウイルスの影響により中止

(4) 生活支援コーディネーターに係る研修への参加

開催日	研修名
令和3年 6月10日(木)	生活支援コーディネーター基礎研修
7月30日(金)	令和3年度生活支援コーディネーターブロック別連絡会議
10月14日(木)	地域づくり研修
10月20日(水)	支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム
11月14日(日)	令和3年度埼玉県生活支援コーディネーター現場視察研修
12月22日(水)	令和3年度生活支援コーディネーター課題別研修
令和4年 1月24日(月)	令和3年度生活支援コーディネーター課題別フォローアップ研修
2月9日(水)	生活支援コーディネーター研究協議会

(5) 川口市高齢者サービス情報検索サイト かわぐち元気ナビの運用協力

川口市長寿支援課が運用する「かわぐち元気ナビ」に掲載する地域資源情報の更新に協力した。

(6) 川口市長寿支援課との連携

川口市長寿支援課と協働での事業展開にあたり、進捗状況の確認と意見交換を目的とした打ち合わせを14回行った。

(7) 第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会

第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会に3回参加し、第1層協議体で協議された内容や進捗状況について情報提供を行った。

(8) 事業周知

事業を子どもから高齢者に分かりやすく伝えることを目的として、事業周知用冊子と生活支援体制整備事業イメージソングDVD「そばにいるよ」を地区社会福祉協議会及び市内小中学校へ配布し、事業周知を行った。

また、第1層生活支援コーディネーター広報誌「あいのある街 かわぐち通信」を創刊した。

27 収益事業

収益を本会の福祉事業に充当し、地域福祉の充実と増進を図ることを目的に、収益事業を実施した。

(1) 市内公共施設等における自動販売機の設置

設置場所	設置数(台)	収入額(円)	備考
やすらぎ会館屋外	1	24,860	
公園	6	621,726	
川口市役所旧本庁舎解体現場	1	1,588	令和3年4月撤去
川口市めぐりの森	1	165,213	
かわぐち市民パートナーステーション	1	124,042	
芝西中学校陽春分校	2	206,399	
川口市人財育成センター	1	51,218	
川口市役所第一本庁舎	6	4,944,122	
川口市役所青木3丁目分室	1	310,492	
朝日環境センター リサイクルプラザ	2	410,306	令和3年4月設置
合計	22	6,859,966	

(2) 川口オートレース場内における自動販売機及び売店の委託運営

名称	設置・店舗数(台・店)	収入額(円)
移動売店	1	379,000
たばこ自動販売機	2	4,055,890
飲料自動販売機	7	3,180,674
合計	10	7,615,564

